

科目名	特別演習（卒業必修）		
授業形態	演習	学年	2
開講時期	2022年度 前期～後期	単位数	2
担当教員	渡部 琢也		
内容および計画	<p>特別演習の主なテーマ</p> <p>①発育期における運動や運動の習得の特徴を理解し、子どもたちが身体を動かすことが好きになれるような保育者を目指し、学ぶ。今年度は幼児体育を実践予定。</p> <p>②幼児期・児童期における体格および体力・運動能力について理解を深め、実際に測定を行えるように学ぶ。今年度も小中学校で測定を行います。</p> <p>③成人期および高齢期における体力の特徴と体力の測定法についても理解する。自分自身の健康や体力についてもコントロールできるように学習する。今年度も学外で健康教室を実施します。</p> <p>④ヒトに対して科学的にアプローチする。様々な測定を行います。</p> <p>⑤健康の三原則である「運動」、「栄養」、「休養」の中で「運動」のみならず、子どもに対する食育についても耕作活動から探求する。</p> <p>主なテーマを中心に考えていますが以下に示す内容についても取り組みます。</p> <p>①保育士や幼稚園教諭だけでなく、小学校教諭等を目指し、教育系4年制大学への編入希望学生に対しても対応します。</p> <p>②卒業研究は短期大学を卒業した保育者として社会に貢献できる人材となれるよう、自分自身でテーマを決め取り組んで欲しいと考えています（教材研究を含む）。卒業生の卒業研究を見に来てください。</p> <p>③受講生の皆さんの学びたい内容に対して柔軟に対応していきたいと考えています。子どもにとどまらず、興味のある内容に取り組んでほしいと思います（過去に高齢者の例もあります）。</p> <p>④各種学習支援に取り組めます（運動なども含む）。加えて幼稚園、小学校、中学校、高等学校とも各種事業で連携します。小学校に運動指導に行きます。</p> <p>⑤ゼミ合宿も実施したいと考えています。積極的に学外に出たいと考えています。</p>		
1	ガイダンス		
2	幼児における「健康」に関わる課題について		
3	課題学習のテーマの検討（卒業研究も含む）（1）		
4	課題学習のテーマの検討（卒業研究も含む）（2）		
5	課題学習のテーマの検討（卒業研究も含む）（3）		
6	幼児教育における課題学習の実践（1）		
7	保育実習での課題の取り組み（1）		
8	保育実習での課題の取り組み（2）		
9	保育実習での課題の取り組み（3）		
10	幼児教育における課題学習の実践（2）		
11	卒業研究に関する論文や関係資料の調査（課題学習も含む）（1）		
12	卒業研究に関する論文や関係資料の調査（課題学習も含む）（2）		
13	卒業研究テーマに関するグループディスカッション（課題学習も含む）（1）		
14	卒業研究テーマに関するグループディスカッション（課題学習も含む）（2）		
15	卒業研究テーマのまとめ（課題学習も含む）		
16	ガイダンスと卒業研究テーマの決定		
17	論文や関係資料の調査（課題学習も含む）		
18	幼児教育における課題学習の実践（3）		
19	保育実習での課題の取り組み（4）		
20	保育実習での課題の取り組み（5）		
21	保育実習での課題の取り組み（6）		
22	幼児教育における課題学習の実践（4）		
23	中間報告		
24	データ分析や結果のまとめ（1）		

25	卒業論文の作成
26	卒業論文の作成（1）
27	卒業論文の作成（2）
28	卒業論文のまとめ
29	卒業研究の報告
30	まとめ

教科書

タイトル	著者名	出版社	ISBN	発行年

適宜、資料を配布します。

参考書

--

成績評価

評価方法	割合(%)
講義中の課題実施及び提出状況とその内容	60
期末課題の提出状況、内容	40

学習到達目標

短期大学の学生として、習得すべきと考えられるところまで達成させる。
短期大学を卒業した保育士として、幼児期の体格、体力・運動能力について理解し、実践できること

先修条件

特になし。

実務経験

その他

自分でテーマを決めて、しっかり取組んでいきましょう。